秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成10年度		木内三郎	我が家の地球温暖化防止	木内家の温暖化対策 薪専用温水ボイラーの設置、ソーラーシステムの設置、家を断熱材入りの二重サッシに改築 ボイラー煙突余熱の床暖房利用、井戸水の冷房利用 生ごみコンポストを使用 鳥海山にブナの木を植える会に参加
		那須チカ子	ストップ･ザ･地球温暖化 ー我が家の環境家計簿･ごみ日記の数字が語るー	那須家の省エネ行動 （1）電気 オール二重サッシで断熱材は100㎜、こまめに消灯、テレビの主電源は切る、冷蔵庫の設定温度は「中」で余り詰め込まない、テレビ番組を選択、ラジオも楽しむ （2）ガス 風呂は家族が連続で入って夏はシャワーのみ、湯沸かし器は低温で使用、長時間煮込むものは圧力鍋や真空保温調理鍋を活用 （3）水道 洗髪や歯磨き時は出しっ放しにしない、洗濯はまとめ洗い （4）灯油 暖房だけに使用、家の中に8本の温度計を取付、暖房は20度を基準
		東北電力株式会社 秋田営業所	（1)生活の知恵 省エネ紹介ファイル 「やりくりブック」 （2)フリーマーケット	(1)「やりくりブック」 身近な家庭から省エネ活動を展開していくことを目的に「やりくりブック」を作成 (2)フリーマーケット “もったいない”の気持ちを大切にする事から平成4年以降10回のフリーマーケットを開催 （毎回5～9千人の来場者あり）
		秋田プレシジョン 株式会社	ISO14001認証取得と省エネ施策などの環境保全活動の実施	（1）廃棄プラスチック量の削減 1994年=261t→1997年度=85.1t （2）省エネルギー施策の展開 （生産数原単位での電力量削減） 1993年度=27.64kwh/k→1997年度=14.80kwh/k （k＝1000個） 1997年4月認証取得（県内第1号）
		十文字町	温暖化防止対策としてのフロン回収及び関連事業	（1）フロン回収事業 平成5年度から実施しており、5年間で冷蔵庫3772台から回収 回収フロンは大館の同和クリーンテックスで破壊処理を実施 当時は回収事例がほとんどなく、岩手県及び青森県が視察に訪れて実施に移すなど、取組が全国に波及した。 （2）太陽電池の活用 集落集内標識（太陽光発電システム）、歓迎塔モニュメント、小学校敷地に太陽電池による温度表示装置を設置 （3）その他 地域環境保全計画の策定、職員の研修等

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成11年度		湯沢市環境衛生組織連合会	きれいな川で住みよい町づくり（クリーンアップ）	湯沢市の中心部を流れる「鉦打沢川」と「中井沢川」の清掃活動 ・昭和43年から30年間活動を継続 ・鉦打沢川クリーンアップは昭和47年７月に開始 ・鉦打沢川の４㎞を、不燃物の収集や土手の雑草処理 ・鉦打沢川はホタルが群生する清流に保たれている ・中井沢川クリーンアップは昭和48年９月に開始 ・中井沢川の２㎞を、不燃物の収集や土手の雑草処理
		湖東部水生生物研究会	水生生物から見た八郎湖流入河川の水質評価	・昭和60年度に発足以来、八郎湖周辺の小中学校生による八郎湖流入河川の水生生物調査の実施 （対象河川） 馬場目川、富津内川、内川川、井川、豊川、馬踏川、三種川、鯉川、鹿渡川、糸流川 （平成10年度参加小学校） 馬場目小学校、内川小学校、井川小学校、飯田川小学校、大久保小学校、上岩川小学校、鹿渡小学校 ・川底に住む水生昆虫を調べることにより、その水域の汚染度を把握する。 ・子供たちが実体験を通して汚染原因について考える。 ・環境教育の生きた教材として最適であり、地域と連携を取りながら組織的な活動を継続 ・昨年までの14年間で、参加した児童生徒は延べ2,500名、指導に携わった教師の数は約70名
		Keep Green & Clean Life雄和町	リサイクル ハッピーライフ	道ばたのごみの回収、自然を守りながらリサイクル活動を啓発し、ものを大切にする心を育てることを目的に活動 環境保全に関する地域活動の原点であり、広がりが期待される ・空き缶回収、道ばたのごみ拾い ・フリーマーケットの開催 ・生ゴミからのコンポスト ・広報誌「リサイクルハッピーライフ」を定期発行し、環境問題やリサイクル活動を啓発
		大曲工業高校 建築設計研究グループ	工業高校における「環境と人間に優しい建築物」の設計に関する研究	学習や特別活動において、生徒と担当教諭が「環境と人間にやさしい建築物」の設計研究を実施 住まいにおける温室効果ガス排出抑制を目的に、クリーンな自然エネルギーの有効利用、省エネルギー、リサイクル製品を使用した住宅や公共建築物を設計 作品や研究成果をホームページを活用して情報発信 （１）卒業設計建築研究 ・温泉水を利用した床暖房、融雪システム ・サンルームによる太陽熱の利用 ・断熱材やペアガラスを用いた高断熱住宅 ・地熱を暖房システムなど多目的利用 ・屋上に太陽光発電システムを、地下に雪冷房システムを取り入れた公共建築物 ・温水プールの屋根にソーラーシステム （２）美術部建築研究 ・中庭の池の水を使った融雪システム ・ホーム連絡通路とバス乗り場の屋根に太陽光発電システムの設置を提案 ・雨水の再利用

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成11年度		TDK株式会社 秋田地区	ISO14001取得活動	秋田地区の関連事業所でISO14001の認証取得を目指し、平成11年度に12製造拠点の全てで取得 共通の取組 〇啓蒙活動 ・環境方針、重点テーマのポスター掲示 〇地球温暖化防止活動 ・昼休みの照明等の消灯徹底 ・自家用車のアイドリングストップ運動 〇水環境の保全 ・工場排水規制項目に係る物質使用の把握 ・新規工程での独自の環境影響評価の実施
	特別賞	佐藤美穂	「温暖化対策美の国あきた計画」概要版の表紙デザインの制作	環境問題を深く考え、自然と人間の共生、美しい大気に包まれる地球、水の惑星などのイメージを凝縮したものを青い色と円の広がりで表現

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成12年度		秋田日本電気 株式会社	「エコファクトリー構築」を 目指して	地球にやさしい生産工場の構築を目指し、平成6年から地球環境負荷を可能な限り小さくするための対策を推進 （1）省エネルギー 平成6年にコージェネレーションシステムの導入 （2）省資源 化学物質使用料を47%削減(1995年比) 水回収率90%以上を達成 （3）廃棄物削減 平成11年12月ゼロエミッションを達成 （4）グリーン製品購入の促進 平成11年度グリーン購入率83%を達成 （5）緑化活動 平成9年から5か年計画で「フラワー・ランド・スケープ」プランを展開 ケナフ1,000本を植栽し、紙への加工を依頼して環境報告書や名刺に活用
		ミサワホーム北日本 株式会社	「ソーラーカー」キャラバン	子どもたちが興味を示す小型ソーラーカーの試乗や太陽光発電の仕組みの説明を通して、地球温暖化防止及び自然エネルギーの利用について学ぶ機会を提供 平成6年からの6年間で、県内128の小・中学校、約2万人の子どもたちを対象に実施
		木を植える人びとの会	植林活動のなかで環境 保全を考える	・本荘市の自然環境保全を目的として平成2年に結成 ・会員は、本荘市、由利郡の他、県内及び東京在住者も含めて約100名 ・年2回の植樹、自然観察会などを実施 ・内容 ①広場・児童公園等に広葉樹を植え、緑陰と憩いの場をつくる。 ②水源地付近に広葉樹を植えることで清らかな水の涵養を図る。 ③昔からの植生が保存されている鎮守・境内の森を守り育てる。 ・実績 本荘市文化会館前広場、本荘市黒森貯水池、西目町四角井戸水源地、西目町若松町

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
		アキタ電子株式会社	我が社の省エネ活動への取組み	（1）概要 本社及び秋田市周辺の3事業所で地球温暖化防止のための省エネ活動を実施 （2）活動組織 8つの推進グループが省エネの具体策を盛り込んだ計画書を作成し、結果のとりまとめ及び分科会での検討を経て取組みに反映 （3）エネルギー削減目標 平成11年度生産高エネルギー原単位を、7年度に比べて39%削減 （4）具体的実施策 用役設備のこまめな管理と消費電力の削減策実施 生産設備電源のこまめな管理と不稼働装置の節電 冷暖房における室温の適正管理 照明、OA機器等の不要時の電源OFF （5）削減実績 削減目標39%に対して、52%の削減実績を達成

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成12年度		横手川と水環境を考える会	市民総参加で水環境を考える	目的：水源の森林を見つめ、流域の行政（横手市、山内村、仙南村）と民間が協力して、横手川の清流を取り戻す 設立：平成10年８月４日 会員：35団体、個人会員：54名 主な事業 「水のふるさと森づくり市民植樹」の実施 「水と樹木のシンポジウム」の開催 「市民水質調査」の実施 「環境新聞・水」の発行、全戸配布 「水環境ボランティア研修会」の開催

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部門	受賞者	事例名称	事例概要
平成13年度		本荘市立石沢小学校	石沢にホタルをとりもどそう！	「石沢にホタルを取り戻そう！」という活動を実施（3年目） ホタルに詳しい方を招き、年数回「ホタル集会」を実施 石沢（櫛引）に「ホタルの里」を作り、ホタル環境づくりを展開 「ホタルの里（櫛引）」を会場に、毎年「ホタルの夕べ」を実施 石沢のホタル生息状況をまとめた「ホタルマップ」を毎年作成 ホタルの調べ学習「ホタル研究」を展開 「ホタルの生態槽」を作り、ホタルが成虫になるまで飼育 石沢小学校のホームページに「ホタルコーナー」を作成 各町内の水質検査を毎年実施 校地内にホタル観察苑『せせらぎ』を作り、野外でも飼育観察を実施 環境保全活動（廃油石鹸・アクリル束子・炭づくり等）を実施 総合的な学習として環境教育を推進
		消費生活実践グループ in秋田	～グリーンコンシューマーを目指して～ 「環境にやさしい買い物」	・これまでとは違う視点で「買う」ということがテーマ ・消費者が環境にやさしい商品を選択することで、企業や商店を変えていく。 ・スーパー等が「環境にやさしい商品や売り方、環境への取組」などの情報を消費者に提供するためのガイドブックを作成 ・平成12年12月に全国消費者フォーラムにて発表 ・県内の生活学校、青年会議所、町内会、御所野高校などにおいて、講師としてグリーンコンシューマー活動を実施 ・ガイドブックの2冊目を作成中
		秋田清掃登山連絡協議会	秋田県の山、川、海を美しくいたしましょう	自然は私達の命であるをモットーに、あきた県民の環境に対する意識を高める。さらにごみの回収を通して広く深く環境を大切にする意識を養う。 鳥海山清掃登山（昭和57年～平成13年） 太平山清掃登山（平成元年～平成13年） 男鹿本山清掃登山（昭和57年～平成13年） 駒ヶ岳、焼山清掃登山 栗駒、秣(ﾏｸﾞｻ)岳清掃登山（平成4年～） 土崎地区27ha雨水対策 雄物川運河浚渫対策 白神、岩手山、八塩山、獅子ヶ岳、太平川の清掃
		アキタラブライフスクール	ゴミの分別収集からリサイクルのシステムづくり	・昭和49年のオイルショック以後、資源の再利用システムづくりに向け、古紙や空き瓶などのリサイクル、トレーパック追放運動を展開 ・不良品交換会を昭和49年～平成13年現在まで継続しており、その売上高も1,000万円以上となり、リサイクルシステムの一躍を担っている

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成13年度		由利工業株式会社	ISO14001における地域社会に対するボランティア活動	製造拠点で平成10年度に西目工場、平成11年度に拡大審査として大曲工場がISO14001を取得 （1）啓蒙活動 環境方針・重点テーマのポスターを掲示、各自が取り組む環境活動を記入する環境カードを全員に配布、要求に応じて取組文書を外部に提供 （2）地球温暖化防止活動 OA機器は省エネモードに設定して帰宅時は電源OFF、休憩時間や昼休みの消灯、アイドリングストップ運動の展開、部門別の進捗状況評価 （3）水環境の保全 工場排水の水質測定、緊急事態や異常排水時の緩和措置、緊急時の連絡ルートの構築、工程毎の工場排水規制項目に関わる使用物質の把握、環境影響評価の実施、設備冷却用の工業用水の一部再使用 （4）環境に関する地域とのコミュニケーション活動 町内周辺道路及び西目海岸道路のゴミ拾い及び町主催のクリーンアップ作戦への積極的な参加 「鳥海山にブナを植える会」に入会し、森林保護への積極的な活動を実施

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成14年度		八竜町立八竜中学校	釜谷海水浴場清掃活動	ふるさと学習の一環として、生徒一人ひとりが「ふるさとのきれいな海を守りたい」「ふるさとのきれいな海を未来に残したい」という共通の理念の基に、毎年釜谷浜の清掃活動を10数年にわたって実施 釜谷浜は「平成13年度日本の水浴場88選」に選ばれた。
		財団法人東北電気保安協会 秋田事業本部	みんなで学ぼう（電気教室）「電気安全と科学ミニ実験教室」	電気の使用及び安全に関する啓発、周知及び相談、平成11年度からは地球温暖化防止や環境保全、電気エネルギーの役割、新エネルギーについて、小学校の理科の授業に講師を派遣 仁賀保町フェライト子ども科学館において夏休み電気教室を４年連続で開催 秋田県主催の「エネルギーフェア」に協賛（今年で4回目）、エコリサイクル関係への出展 平成13年10月、本荘市立松ヶ崎小学校に学校関係者と協力して400kWの風力発電装置を設置
		TDK秋田 コンポーネンツ 株式会社	「ひまわりの会」活動	ISO14001を取得 従業員主導型の「ひまわりの会」を平成13年度に結成し、環境保全活動などを実施 （1）ISO14001維持継続活動 環境方針、環境目的・目標の記載された「ISO14001個人携帯カード」を作成配布 （廃棄物の3R促進、省エネルギーの推進、グリーン購入の推進、地域社会への貢献） （2）「ひまわりの会」活動概要 植樹活動、道路の空き缶拾い、本荘マリーナクリーンアップ参加、鳥海山清掃登山、プルタブ集め、施設等への奉仕活動、一人暮らしの老人世帯の雪下ろし
		秋田市民消費生活協同組合	秋田市民生協の環境保全活動	ゴミの削減を目的に『レジ袋の完全有料化』を実施 牛乳やジュースなどの紙パックの回収を実施 食品トレイのリサイクルを実施 事業から出る廃油の再利用 共同購入のチラシを回収しリサイクル 組合員に対する活動の共有化
		株式会社伊徳 ISO推進委員会	もっと地球となかよくしたい～いとくエコキャンペーン～	創業100周年を機に社内環境活動を見直し、社員一人ひとりが日常業務の中で環境行動に取り組めるシステムづくりを行い、平成13年10月にISO14001を認証取得 マイバッグ・バスケットキャンペーン 簡易包装の呼びかけ トレイの店頭回収 廃・食用油の廃棄物除外 生ゴミのコンポスト化 フリーマーケット協賛 クリーンアップ活動参加 花壇ボランティア 各種車のアイドリング禁止 エコ商品の販売拡大

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成15年度		横手運送株式会社	YOKOUNフードリサイクルシステム	平成11年からフードリサイクル事業に取り組み、平成12年からスーパーに生ごみリサイクル機を設置して堆肥を生産し、地元農家に無料で配布 平成14、15年は、この堆肥で生産した野菜を横手市内のスーパーの特売会等で販売 家庭用の生ごみ処理機の開発にも取り組んでおり、平成13年度には試作品が完成 秋田大学、県立大学及び循環型農業推進チーム等から協力を得て実施
		井川町生活研究グループ	EM菌による生ゴミ減量・堆肥化実践活動	平成９年から「EMボカシ」による生ごみ処理に取り組む。 井川町内会員63名で始め、現在は全1,700世帯中350世帯以上で活用されている。 EM専用バケツやEMボカシを希望者に無料で提供 「ごみゼロあきた推進事業」において、秋田中央保健所管内の町村に対してEMボカシの作り方やEM生ごみ堆肥を利用した有機野菜作りの実践指導を実施 これらの活動が起爆剤となり県内の20を超える市町村でEM菌による生ゴミ処理が行われることとなった。 平成12年度「秋田中央地区の環境を考える協議会」の環境保全優良団体として協議会長表彰を受賞
		五十嵐 昭三	ポイ捨てごみの清掃奉仕活動	衣料品店を営むかたわら、村総合中心地内等にポイ捨てされたごみの回収を昭和55年から実施 平成６年に大潟村から環境監視員に委嘱され、不法投棄廃棄物の回収及び防止指導等に尽力 大潟村長、秋田県旧秋田保健所長等から表彰
		秋田修英高等学校福祉活動部	横断地下道クリーンアップ作戦	平成２年に結成された福祉活動部（部員数52名）で平成13年4月から大曲駅と商店街を結ぶ全長33メートルの横断地下道とその周辺のクリンアップ作戦を毎週月・木曜日の放課後に実施 生徒会に働きかけ、季節毎の花を年３回全校生徒で苗植えし、プランター115個を地下道周辺に設置 H14.10の「エコ・リサイクルフェアin大曲」に参加
		おとも自然の会	小友沼や周辺の自然環境との共生と保護	平成10年に発足（会員70名）し、小友沼や渡り鳥の環境保護を実施 小友沼の「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」への参加登録に貢献 渡鳥のシーズンに、市内小中学校をはじめ県内外からの観察者に対する説明を実施 ロシア鳥類学者による講演や小友沼写真展の実施、年６回の広報発行 平成14年コカ・コーラ環境教育財団から「コカ・コーラ環境教育賞主催者賞」の表彰

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成16年度		岩渕　弘子	「甦る古布」	4年前から、着物や古布を使ったバックや人形を製作し、東京や横浜で個展を開催 最近は、大館市花岡地区の人たちと一緒に人形作りを実施
		小倉川を五城目で一番きれいな川にする会	「小倉川とその地域のクリーンアップと自然保護」	平成11年から年に数回、小倉川のごみ収集 小倉橋下流地点に手製の竹で組んだ「やな」を設置し、ごみが下流に流れるのを防止
		秋田自然を守る少年団	「白神山地の観察や保護」	昭和50年から毎年町内各小学校の児童を集めて春に結団式を行い、次の活動を実施 ・岳岱自然観察教育林におけるブナ林の観察やその働きの学習、サンショウウオなどの生物の観察 ・藤里駒ヶ岳への登山を行い、山の植生を学ぶとともに、登山道周辺の清掃を実施 ・秋には小岳登山を行い、観察などの学習や清掃を行い、森の環境を保護
		風の松原に守られる人々の会	「①風の松原の恩恵を享受し、理解を深めるための観察会、研修会②風の松原の生育を助け、保護・保全のための活動」	平成13年３月に正式に発足、会員は現在115人 風の松原の歴史等の講演会 野鳥観察や植物観察会などの自然観察会の開催 松くい虫被害調査 間伐作業 巣箱製作と取り付け、野鳥の水場整備 灌木除去作業 つるきり作業 風の松原ガイドマップの発刊 能代市主催事業への講師派遣
		株式会社販促	「環境ISOに基づく『地域に密着した環境ボランティア活動』」	環境ISOを取得し、電気消費量の削減やコピー用紙の両面使用を徹底 環境配慮型物品の購入を促進するとともに、印刷物を依頼される段階での環境配慮型提案を積極的に実施 ・毎月第一土曜日に大曲バイパス沿線の歩道の清掃活動を実施 ・社内で不要になった用紙類を回収し、県内の再生製紙工場に持ち込み、トイレロールに加工して地域の保育園や老人福祉施設に寄贈 ・リサイクルをテーマにしたオリジナルストーリーの「エコ紙芝居」を大曲保育園に寄贈 ・地球温暖化防止と森林資源保護のために植樹を実施
		TDK-MCC株式会社	「地域社会に対する環境保全及びボランティア活動」	平成10年４月に秋田工場、同年11月に象潟工場でISO14001を取得 平成15年９月に廃棄物の100%リサイクルを達成 省エネルギーに取り組み、平成14年度に東北七県電力活用推進委員会から「電力活用優良事業場」として表彰 省エネルギーに寄与したとして、平成15年度に東北経済産業局から表彰 仁賀保町平沢海水浴場や工場周辺道路、平沢墓地公園のごみ拾いを実施 「鳥海山にブナを植える会」、「九十九島の松を守る会」に参加 サイエンスパーク内の花壇の草むしりを平成16年度から実施 工場見学に訪れた小中学生に、自社の活動を紹介

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成17年度		秋田市立旭川小学校 6年部	「総合的学習の時間におけるこどもエコクラブ活動の導入」	平成15年に「こどもエコクラブ」を結成し、「総合的な学習の時間」の中で、自ら率先して環境活動に取り組み、現在に至るまで、市域の環境学習の先導的な役割を果たしている。 平成17年度は、旭川流域や仁別国民の森などをフィールドとした自然調査等の環境学習を継続するとともに、クリーンアップなどの環境活動を自発的に行っている。
		山内村立山内中学校 自然観察グループ 水質調査班	「横手川上流域における水質調査活動」	平成4年に、山内村を流れる川の水質調査で、川が年々きたなくなっている現状が報告されたことから、自分たちで何とかしなければならないという気持ちが生まれ、以降12年間、山内の川の状況について調査を実施 主な調査方法は、水生生物の分布による河川の水質調査とパックテストによる化学的な水質調査 毎年調査結果を発表し、地域の河川の保全を呼びかけている。
		大仙市立豊成中学校 生徒会	「空き缶出張回収」	平成13年以来、空き缶を回収した収益金で老人福祉施設に車椅子を寄贈する活動を継続 平成15年までは、生徒が学校に缶を持ってきたり、夏休みに地域で空き缶回収活動を行ったりしてきたが、昨年度からは、週1回生徒会役員を中心とした回収メンバーが地域の施設・企業・商店等を巡回し、空き缶を回収している。収益金で車椅子を寄贈し、残額は地震の被災者に寄付 「出張回収」は地域に定着し、2年目の今年度は昨年を大きく上回るペースで空き缶の回収が進んでいる。
		北小屋ボランティア グループ	「『野際しず』を守り、子どもたちに引き継ぐための活動」	地域にある貴重な湧水と絶滅危惧種イバラトミヨを守り、子どもたちに引き継いでいくために平成13年9月に結成 イバラトミヨの住む湧水の整備を行い、年5～6回清掃や草刈りなどの維持管理を実施 千屋小学校で児童が整備したビオトープにも協力
		特定非営利活動法人 白神ネイチャー協会	「ブナの森　海の森ニツ森づくり」	平成9年5月設立、平成16年12月NPO法人に移行 元来ブナ林であった世界自然遺産区域に隣接する造林地にブナの森を復元するため、毎年ブナの実等を採取して3年間苗木養成し、それらを植栽地に植樹することを繰り返している。 植樹活動には全国の植樹ボランティアを募集し、自然環境を大切にすることの普及啓発に努めている。 真瀬川河口付近の海の様子を調査し、数十年後に海がどのように変化したかを比較研究するための資料作りをしているほか、平成16年度からは「緑の回廊を日本海まで」を実現するため、スギ林をブナ等の広葉樹林に変えるべく努力している。
		麓友会	「遊水の里づくり」	昭和63年に10名の会員で発足 横手川の源流域としてきれいな水と緑を守り、これらの資源を活用するとともに伝統文化を復活させ、他地域との交流により元気な集落を目指すことを目的に活動を実施 ・砂防堰提の堆砂地に水芭蕉を植栽 ・桑の木沢川のクリーンアップと除草の実施 ・養殖した岩魚を活用した渓流祭りの実施 ・河川環境管理財団の助成を受けて水車を建造し、蕎麦を製粉 ・水車で発電を行い、イルミネーションを通年点灯している ・水車広場の整備・維持管理を行い、小学生の体験学習や環境教育の場として活用

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成18年度		美郷町立六郷中学校	「FOREST」	全校生徒が次のいずれかの活動を通して身近な自然を保全する必要性を学び、環境保全活動に取り組んでいる。 （1）アルミ缶回収活動 2002年から生徒会が中心となって活動し、回収したアルミ缶の収益で購入した車椅子を町内老人福祉施設に寄贈 アルミ缶を回収してリサイクルすることにより、精製に必要な電気を節約していることも併せて学習 （2）JRC活動 主にプルタブ回収活動を展開し、収益を車椅子購入に充てている。 （3）イバラトミヨの保護活動 科学部を中心に、六郷の清水に棲息するイバラトミヨの生態調査、保護及び増殖活動の実施
		ごみゼロ運動推進交流会議	「ごみの不法投棄0運動・目指せ秋田わか杉国体」	平成15年に能代港湾道路沿線の9団体で発足し、現在12団体 通年の清掃活動と”ごみを捨てない、捨てさせない”運動を展開 清掃活動の実施にあたっては「アダプト・プログラム」の考え方を取り入れ、清掃箇所を割り当てている。
		特定非営利活動法人秋田パドラーズ	「雄物川クリーンアップ」	平成15年6月にNPO法人設立 雄物川の自然を大切にする心を養うことを目的に、次の活動を行っている。 ・カヌーを川で安全に楽しむための講習 ・自然観察会 ・クリーンアップ
		二ツ井町連合婦人会	「『環境のまちづくり』活動」	・廃食用油の回収と再利用 ・BGF水路を用いた水質浄化実験への参加 ・環境家計簿への取組 ・二ツ井町循環型社会推進ワークショップへの参加 ・省エネルギーや3R推進活動 ・環境学習会や婦人祭の開催 ・環境マネジメントシステムへの参加 ・清掃活動 ・国体に向けた市民運動への参加 ・コンポストで肥料づくり
		株式会社秋田新電元	「ISO14001における環境保護活動」	平成9年にISO14001を認証取得し、平成13年からは環境会計も導入して環境負荷の低減に努めている。 ・エネルギー使用量の削減 ・リサイクル、リユースの実施 ・事務用品グリーン購入比率100%の維持達成 ・環境負荷低減を考慮したデバイスの設計開発、生産設備の設計製作 ・地域の清掃活動への参加、自社の環境保護活動の取組紹介

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成19年度	地球温暖化防止	ヤマト運輸株式会社 秋田主管支店	Lets エコドライブ ストップ地球温暖化子供環境教室の開催	○Lets エコドライブ ・エコドライブ 外部による研修を実施し、エコドライブを実践 ・アイドリングストップ ・集配車への低公害車の導入 ○ストップ地球温暖化子供環境教室 県内の小学校5・6年生を対象に実施
	循環型社会形成	秋田菜の花 ネットワーク	菜の花から秋田型の循環型社会をつくる	平成17年から民間の企業、団体、地域住民、秋田県立大学、行政等の幅広い分野でネットワークを形成し、菜の花をキーワードに循環型社会を推進するための取組を民間主体で実践している。 ・菜の花の作付拡大、廃食油の収集・再利用 ・菜の花フォーラムや研修会の開催、各種イベントへの出展
	環境教育・学習	マックスバリュ東北 株式会社	「こどもエコクラブ活動の支援」	2000年度から県内9のこどもエコクラブ活動を支援 環境カウンセラー、森の案内人、食生活改善協議会理事、当社従業員にこどもエコクラブのサポーターを依頼し、活動経費の100%を助成 ・環境省や県、自治体が開催する環境イベントへの参加 ・クラブ独自の「エコクッキング」「自然観察会」「クリーンアップ」の実施
	環境美化	刈和野昭和町 河川愛護会	母なる川「雄物川」に感謝する環境美化活動	昭和60年に「河川愛護会」を結成 ・河畔及び堤防下の草刈清掃作業 ・「灯籠流し・花火線香大会」の開催 ・「三世代交流会」の実施
	環境美化	田口　政治郎	実生による桜の増殖と庭園管理による環境美化	利右エ門ざくら増殖のため、昭和20年から活動を開始 平地で実生を探し育苗して毎年数本を移植した結果、敷地内に約50本となり、見事な景観となった。 さまざまな方面に、相当数の苗木を提供
	環境保全	大館自然の会	水源の森（テロロの森）及びトンボ公園創出の市民参加の活動	1988年活動開始 「ふるさとのきれいな空気と水、美しい自然景観、かけがえのない動植物などを守り、次世代に伝える」ことを基本目標として掲げ、多数の市民の参加を得て、次の3つの事業を継続推進 ・長木川上流域に、清流の確保、生態系の再生を図るための水源林創出事業 ・大館市民の森にトンボの生息地を復元する事業 ・ふるさとの環境保全の啓発を図るための事業

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成20年度	地球温暖化防止	株式会社高嶋組	環境へ配慮した会社づくり	・H17にISO14001を取得し、電力、紙、ごみ、ガソリン、軽油使用量の削減を目標に掲げ、全社員で取り組んでいる。 ・ごみの分別、グリーン調達、リサイクル製品の活用を実施 ・国道13号（雄勝トンネル～須川橋、横手市外ノ目～横手IC）のクリーンアップを実施 ・国道13号（下院内、本社、各現場）における花の植栽を実施
	循環型社会形成	特定非営利活動法人工房JOYさあくる	廃食用油によるリサイクル粉石けん製造、BDF（軽油代替燃料）生成販売活動	・平成14年の知的障害者作業所の開設と同時に、地域に少しでも貢献できることを主事業として、廃食用油を原料としたリサイクル粉石けんの製造販売に取り組んできた。 ・平成19年からは、バイオディーゼル燃料（BDF）生成装置を導入し、新規事業としてスタートさせた。
	環境教育・学習	秋田県立増田高等学校	稲作で循環型農業の一役を担う	・横手市増田地域で温泉旅館から出る生ごみなどから製造しているバイオマス堆肥を実際の圃場において基肥肥料として導入し、地元の小学校と連携して、田植え・収穫体験や出前授業を実施している。
	環境美化	角館伝建群保存地区の町並みを守る会	武家屋敷の町並み保存と環境美化活動	・行政などと連携しながら、角館武家屋敷を基盤とした町並みを守るため、清掃活動や啓発活動を行っている。
	環境保全	大学病院前の水辺環境を守る会 （愛称：ホータル会）	ホタルが飛び交うような水辺を取り戻す活動	・秋田大学医学部前の水路を再生するための活動計画を作成し、市の自然環境保全条例に基づく自然環境保全市民活動計画に認定された。 ・現在まで秋田市と協働で、再びホタルが飛び交うような水辺を取り戻すことを目指し、水路の清掃や草刈り、ホタル観察会、タニシ等の放流などの取組を行っている。 ・平成18～19年度には、水路でホタルを見かけた人も出始め、その活動の象徴であるホタル復活に向けた取組に光が見え始めている。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成21年度	地球温暖化防止	秋田エプソン株式会社	秋田エプソンの環境活動	環境総合施策（地球温暖化防止、資源循環・省資源、化学物質管理、環境経営基盤）について計画的に取り組んでおり、環境マネジメントプログラムによるPDCAサイクルで目標達成に向けた取組を推進している。また、企業活動に伴う環境活動のみならず、クリーンアップや除雪ボランティアなどの社会貢献活動も実施している。
	循環型社会形成	秋田エルピーダメモリ株式会社	工場廃品（廃プラスチックバンド）を活用したリサイクル環境教室の推進	産業廃棄物の削減とリサイクルなどの3R活動に積極的に取組み、2007年度にゼロエミッションを達成した他、2008年度からは廃プラスチックバンドを活用したリサイクル環境教室を開催し、環境教育を通じた地域との交流にも取り組んでいる。
	環境教育・学習	秋田市立戸島小学校	戸島っ子「STOP!地球温暖化」大作戦（戸島小学校における環境教育）	全校児童が、省エネルギー活動や資源回収活動等の環境活動に取り組んでいる他、学校として緑化やゴーヤによる緑のカーテンなど省CO2に関しても取り組んでいる。
	環境美化	能代市中川原地区連合自治会	中川原地区と米代川・環境美化活動	地域のクリーンアップ活動の他に、児童の水遊びを目的とした公園の草刈及び泥上げやコスモスや桜の植栽等の堤防の美化活動も実施している。こうした地道な環境活動は、昭和52年から30年以上という長期の活動に渡っている。
	環境保全	「秋田杉で街づくり」ネットワーク	森林の再生を目指した森からの家づくり	森林体験事業の他、木材の地産地消をテーマに秋田杉を家づくりの材料として利活用することを呼びかけるセミナーを開催した。さらに、山形県鶴岡市の漁業者や県内農業者と連携し、森・川・海を通じた地域交流をしている。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成22年度	地球温暖化防止	株式会社栗駒フーズ	地中熱水を利用した地球にやさしくおいしい乳製品づくり	温泉熱を利用した低温長時間殺菌による牛乳や乳製品を製造しており、昭和63年からこれまでのCO_2削減量は3，560t－CO_2以上となっている。地域の小・中・高校などの工場見学の受入等を実施している他、地域の婦人会等と連携した製品開発を行うことにより地産地消の推進にも貢献している。
	循環型社会形成	協同組合秋田市民市場	秋田市民市場の食品リサイクル	平成14年から生ゴミ発酵処理機を導入し、市場の生ゴミを堆肥化し有機肥料として県内事業者への無償提供を実施した。平成20年度からは生産農家の協力を得て、市場の堆肥を利用した農産物の生産を開始し、循環型の仕組みを構築している。この結果、生ゴミの排出量は20％以上減少し、処理費用も4割削減した。
	環境教育・学習	大仙市立大曲南中学校	自然と子どもの心を未来につなぐ環境教育「未来の地球　今私たちにできること」	太陽光パネルを活用したアサガオの緑のカーテン、小中合同クリーンアップ、アルミ缶、ペットボトルキャップ回収など幅広い環境活動を行っており、学校祭ではエネルギー環境ブースを設置した他、大仙市中学生サミット事務局として「REVOプロジェクト（Recycle　Eco　Volunteer）」を推進した。
	環境美化	草生津川コスモスロード実行委員会	草生津川コスモスロードなど、草生津川の親水環境づくり	草生津川沿いにコスモスの育成・管理を行い、開花期間に合わせてパネル展示やガイドを実施している他、イベントデーを設けたり、クリーンアップ、草刈作業やミニ公園づくりにも取り組み、地域の小学校と協働した環境学習も実施している。
	環境保全	駒場地域資源保全会	絶滅危惧種「イバラトミヨ」を守る生態系保全活動	イバラトミヨの生息環境の保全を目的として、農地水生植物群落や営巣時期に配慮したほ場の維持管理作業を実施している他、地域の子どもたちの生き物調査を行うなど、希少種の生息に関する啓発活動にも取り組んでいる。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成23年度	地球温暖化防止	ENEX株式会社	地下水熱ヒートポンプエアコンを利用した菌床しいたけ栽培	農業用ビニールハウスにおいて菌床しいたけの通年栽培を行っているが、燃料削減のため自社で開発・製造した地下水を熱源としたヒートポンプエアコンを使用しハウス内の温度調節を行っている。この方式は空気を熱源とした従来型エアコンのように排熱を外気に出す必要がなく、これにより年間約298tのCO2削減効果が見込まれる。
	地球温暖化防止	鈴木昭司	空き缶を使用した手作り太陽熱温水器	昭和51年から空き缶を使用した太陽熱温水器の製作を始め、得られた温水を日常生活に活用している。毎年5月から10月初めまでの間、灯油温水器と併用することにより、灯油温水器のみ使用した場合に比べ年間約630kgのCO2削減効果が見込まれる。
	循環型社会形成	男鹿半島案内ボランティアの会	EM菌を活用した生ゴミ減量堆肥化実践	EM菌を活用した生ゴミの堆肥化に地域と連携して取り組み、また、この活動について地域における講習会、地元スーパーへの専用コーナーの設置、中学校への出前授業などを通じて普及を図っている。更に、この堆肥を利用し育てた野菜や加工品等の販売を行っている。
	環境美化	特定非営利活動法人横手川千本桜をすすめる会	横手川に千本桜をすすめよう	横手川3，500mの両岸に、市民がそれぞれの思いを刻んだプレートで飾った桜を自己負担のもと植樹する取組を行っている。 開始から9年を経過し、これまでに700本強を植樹している。 また、植樹した桜の保護と管理も行政と協働で実施している。
	環境保全	特定非営利活動法人地球環境教育指導協会	秋田県沿岸の海中自然生物環境保護啓発活動	山形県酒田市沖が北限とされてきたサンゴの一種「イソバナ」の生息を男鹿沖で発見し、生態を調査するとともに保護活動に取り組んだ。また、困難であった稚魚の撮影に成功するなどハタハタの生態の映像化に取り組んだ。そして、これらの取組を小学校や漁業関係者等へ講演し、自然環境保護の大切さを訴えている。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成24年度	地球温暖化防止	マックスバリュ東北株式会社	グリーンカーテンづくり	20の店舗において、南・西向きのフロントガラス面に、保育所や地元町内会等の協力のもと、ゴーヤ・ヘチマ・アサガオ等の蔓や葉で緑のカーテンづくりを行っている。 緑のカーテンの効果は、その有無により温度差が最大9度あることから、節電、緑化及び温暖化防止効果が見込まれる。
	循環型社会形成	エイデイケイ富士システム株式会社	環境ソリューションプロジェクト活動	エコアクション21（環境経営システム）活動に積極的に取り組み、電力、ガソリン等の使用量削減はもとより、資源の有効活用や廃棄物の削減を推進している。 更に、環境製品専用のwebサイト「グリーンマーケット」を通じ、他企業の環境製品の普及活動等の支援を行っている。
	環境教育・学習	秋田県立大曲養護学校	ふれよう　みどり　ふやそう　みどり	保育所との花壇整備、中学校との桜並木の追肥作業、地元商店街への花プランターの贈呈など、地域への緑化・美化活動を行うとともに、生徒及び指導者の知識・技能の向上を図るため、大曲農業高校等から花や樹木の育成に関する指導を受け共同作業を実践している。
	環境美化	社会福祉法人雄仁会あおぞらボランティア委員会	幹線道路「秋田・雄和線」を「ダリアロード」へ	「主要地方道秋田御所野雄和線」の歩道花壇（837m）にダリアを植える活動を行っている。沿線住民の協力を得ながら、土づくり、球根植え、雑草除去等の一連の作業を実施しており、最終的には沿線全域に植栽し地域住民や来町者の憩いの通り「ダリアロード」とすることを目的としている。
	環境保全	株式会社いとう	灯油ホームタンク洗浄装置に関する新技術の開発を通じた環境保全活動への取り組み	昼夜の寒暖の差が大きい時期に見られる、屋外のホームタンクの結露、腐食等による配管等の破損などの事故を防止するため、産学連携で、タンク内の水や錆を吸引し除去する装置を開発・販売し、冬場の灯油流出事故等を未然に防いでいる。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成25年度	地球温暖化防止	朝倉　孝子	環境活動～わたしたち市民が主役です～	省エネルギー普及指導員、秋田県地球温暖化防止活動推進員、環境カウンセラー等の資格を活かして、小学生から高齢者まで幅広い年齢層を対象に講演・講座を開催し、地球温暖化防止と環境問題を身近に感じてもらい、それぞれの立場から実践可能な環境活動を提案している。
	循環型社会形成	和賀　正治 （和賀製畳店）	循環資源の稲わらを活用した「エコたたみ」の製造と普及活動	稲わらを畳製品として有効活用した「エコたたみ」の製造を通じて野焼きによる稲わらスモッグの減少や廃棄物の減量を図るとともに、製造マニュアルを策定し、畳業界の連携を図って「エコたたみ」普及のための活動を広げている。
	環境教育・学習	能代市立鶴形小学校	「鶴の恩返し隊」出動！～ふるさとと共に生きる～	モリアオガエルの観察や地元の老人クラブとともに行っている鶴形駅の清掃、児童会におけるリサイクル活動に加え、平成25年4月にはこれまでの取り組みを発展させた「鶴の恩返し隊」を結成し、清掃活動による地域との交流を通じた環境教育・学習に取り組んでいる。
	環境美化	横手川紫陽花回廊運動株主会	横手川紫陽花回廊運動	横手川の両岸約4kmに紫陽花を24種類1,123株植栽し、維持管理を行っている。あじさい株券を発行し、現在のべ955人の株主により会が運営され、横手川の美しい景観ときれいな水環境を守る運動への理解を深めると共に、地域との交流の輪を拡大している。
	環境保全	NPO法人海の森づくり推進協会	男鹿における海の森づくり	海に囲まれた日本の状況を活かし、男鹿の海において大型海藻養殖による「海の森づくり」を推進し、自治体、民間企業、高等学校が活動に参加するなど地域との連携を図り海洋資源の維持、生態系の保全について取り組んでいる。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成26年度	地球温暖化防止	公益社団法人　秋田県林業育成協会	秋田県内における森林造成活動並びに中国甘粛省における環境保全林造成活動	同協会は、戦争によって荒廃した秋田県内の森林の復興を目指し昭和25年に発足。現在までに60年以上にわたって森林造成活動を行っている。また、平成16年からは、中国甘粛省においても森林造成活動を行い、活動の輪を広げている。
	地球温暖化防止	秋北バス株式会社	バス＆ウォーク事業	行きはバス停間を歩くことによりダイエット効果を図り、帰りは路線バスに乗車　して自家用車と比較してCO2を削減する取組「バス＆ウォーク事業」を近隣自治体と協働して行っているほか、「カーボンオフセット付回数券」の導入や「バイオ　ディーゼル事業」の実施などの取組を行っている。
	環境教育・学習	大館市立釈迦内小学校	ひまわりプロジェクト	休耕地を活用したひまわりの栽培や、収穫したひまわりの種からとれる油の販売を行う「ひまわりプロジェクト」に地域住民や近隣の園児・生徒・大学生とともに　取り組み、環境保全や循環型社会について環境教育・学習を行っている。
	環境美化	七曲工業団地連絡協議会	七曲臨空港工業団地とその周辺の緑化事業「アジサイロード戸島」計画	同協議会は河辺戸島に位置する七曲臨空港工業団地へ進出した企業によって平成3年に発足。20年以上にわたって戸島地域を中心とした環境美化活動を地域と連携して行い、平成21年には「アジサイロード戸島」計画を実施し、現在、総延長7km、1，300株におよぶアジサイの植樹・管理を行っている。
	環境保全	鳥海山にブナを植える会	鳥海山にブナを植える会	同会は鳥海山一帯にブナの木を植え、ブナの森を再生させることを目的として平成6年に発足。これまで20年にわたりブナの木を植える取組を行っている。取組　には学校や企業等が協賛し、これまでの活動で植樹したブナの本数は35，088本にのぼる。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成27年度	地球温暖化防止	海と川と空の塾	世界自然遺産白神山地周辺にブナの森を復活させる活動	「自然と人間の共生」をテーマに、ボランティアによる実践活動を通じて、白神山地の象徴であるブナ林を復活させるため、これまで12，500本に及ぶ植樹を実施し、ブナ林再生のための実地研修やブナに聞かせるミニコンサートの開催も行っている。
	循環型社会形成	コンポスト見なおし隊	生ごみ堆肥化普及啓発活動	家庭から出される生ごみの減量化と堆肥化に取り組み、地元で調達できる床材等の研究を行っている。また、コンポスト容器等の使い方や堆肥の活用方法の普及啓発を行っている。
	環境教育・学習	ナトゥーア・秋田（秋田県自然観察指導員連絡協議会秋田市支部）	自然に親しむことを通じての自然学習及び自然保護の啓発	県内の動植物、地形、地質、景観等についての自然観察会を年15回程度開催するとともに、秋田市の仁別植物園の案内及び太平山自然学習センターの自然観察会への講師派遣などの協力を行っている。
	環境保全	草木谷を守る会	八郎湖と草木谷と人を結ぶ「谷津田再生プロジェクト」	貧農救済に尽力した石川理紀之助ゆかりの地「草木谷」の耕作放棄され荒廃していた谷津田を田んぼとして復活させ、保全活動を軸に地域の活性化と環境保全を一体化としてすすめていく「谷津田再生プロジェクト」を展開。地元の小学生と無農薬・有機肥料で環境に配慮した稲作を昔ながらの手作業で実施している。また、地域内外の住民や学生が参加する酒米栽培交流会や「ホタル鑑賞会」などを実施している。
	環境保全	あきたエコマイスター県央協議会	古里環境資源の再生～道路や里山、そして小川にも優しい環境づくり～	次世代に「あきた」の素晴らしい自然を渡そうと、秋田県央地域で活動。秋田市周辺では、「夕日の松原」松くい虫探査活動、草生津川の草刈清掃、クリーンアップなどを実施。由利本荘地域では、私有林を借り上げて、下刈りや植樹等を環境学習として行う「里山エコの森づくり」、道路沿いの不法投棄されたタイヤ等の収集も実施。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成28年度	地球温暖化防止	関 二三雄	私のCO2削減の取り組み	過去3年間の電気使用量の平均値の15%削減を目標に、平成23年から削減のための様々な取り組みを実践している。得られた結果を徹底してデータ化及び分析したうえで、節電・家庭ごみの減量等の省エネ行動を実践しているほか、ペットボトルなどを用いて半自動で閉まる引き戸を考案するなど、創造性の高い活動により、家庭から排出される二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化の防止に貢献している。
	循環型社会形成	小釈迦内睦老会	世代間交流ができる農業体験	大館市釈迦内地域の荒廃した遊休地にひまわり畑を造成し、ひまわりを活用した環境保全活動に平成20年から取り組んでいる。採取したひまわりの種を搾油してリサイクル石けんを作り、搾油後の種子は堆肥として活用している。また、環境学習の一環として、ひまわり畑での農業体験やイベントを実施し、地域の世代間交流にも努めるなど、実践活動及び地域住民との交流活動により循環型社会形成へ貢献している。
	環境教育・学習	秋田県森の案内人協議会	森林・林業・自然体験学習活動の推進及び指導	県民が自然や森林へ関心を持つきっかけをつくるため、県内の小学校や各種団体からの要請に応じて、自然観察会やネイチャーゲーム、林業体験活動の指導を行っている。平成27年度は、「森林セラピー体験」や「森の学校」事業を実施し、延べ536名が参加した。そのほか、森林・林業・木材産業の知識を学ぶスキルアップ研修会を開催するなど、環境教育・学習へ貢献している。
	環境美化	秋田県立ゆり支援学校	地域応援活動～みんな元気プロジェクト～	地域に必要とされる学校づくりを目指し、平成21年から国道7号線や子吉川河川公園の植栽、近隣海水浴場のクリーンアップを実施している。また、毎年開催される市民団体主催の「子吉川花いっぱい運動」において、作業学習の時間に生徒が育てたマリーゴールドの苗2，000株を河川緑化推進団体へ寄贈するなど、近隣の高校生や地域住民・団体等と連携し、地域の環境美化に貢献している。
	環境保全	桃崎 富雄	自然学習・森づくり活動等の推進及び環境団体の育成強化	自然観察指導員、環境カウンセラーとして、環境保全活動の担い手となる環境団体の育成・強化に平成9年から携わっている。自然観察会や環境学習会、植樹会の企画・指導を行っているほか、秋田県自然観察指導員協議会などの各種団体の代表を歴任している。また、県内での活動にとどまらず、中国、インドネシアでの環境緑化活動において指導を行うなど、広く自然保護や環境保全の普及啓発につとめ、実践活動の促進に貢献している。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成29年度	学校教育関係 （活動内容） 環境教育・学習	北秋田市立鷹巣南小学校	笑顔いっぱい　夢いっぱい　あったかハートの環境学習	旧竜森(りゅうしん)小学校及び地域で守り育ててきた杉林を受け継ぎ、植林・育林体験、森林の大切さや働き等を学ぶ森林教室、花壇の整備やふるさとの歴史を学ぶ「ふるさと探検」を実施している。教科指導やふるさと・キャリア教育との関連を図りながら、また、PTAなどの協力や地元森林管理署などの指導・支援を仰ぎながら、地域の特色を活かした環境教育・学習を継続して進めている。
	団体 （活動内容） 環境美化	秋田港をキレイにする会	「秋田港をキレイにする」クリーンアップ	秋田港をキレイにして、港と地域の活性化に寄与することを目的に、毎年4月から11月まで7月を除きセリオンを中心に港一帯のゴミ拾いを行い、昭和60年より永年にわたり、環境美化に取り組んでいる。7月には、会員事業所、国及び県の港湾事務所、市民センター及び一般市民等と連携し、秋田港全域の一斉クリーンアップを行っているほか、不定期に不法投棄監視を兼ねた巡回クリーンアップも行っている。
	団体 （活動内容） 環境美化	尾去沢 里山自然の会	「尾去沢 里山自然の会」	尾去沢鉱山跡地周辺の緑少ない地に、植樹、植栽をして森林と花の自然を育て楽しむことを目的に活動しており、地元の保育園児や、ロータリークラブ、旧鉱山会社関係企業などと連携して、これまで、桜、ナラ、カエデ、ブナ、あじさい等6，431本を植樹している。鉱山跡地の土壌を客土して各種の植樹をしているが、中でも、あじさいの根付きが良く、花もよく咲き、あじさいロードが着実に広がっている。
	団体 （活動内容） 環境教育・学習	ひろおもてエコクラブ	こどもエコクラブ活動「ふるさとの思い出づくり」	地域の自然の良さや環境を大切にする心を育てることを目的に、平成12年から毎月1回、自分達が生活している地域を主なフィールドとして、季節毎の自然観察やクリーンアップ、環境学習などに取り組んでいる。また、地元のお祭りである三吉神社の梵天奉納にも参加し、更に、活動で学んだことを壁新聞にまとめ、学習発表会で展示して地域の方に情報発信するなど、地域に根ざした活動を展開している。会員はこれまでで200名を超え、兄弟での入会も多数あり、継続した環境教育・学習を進めている。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
平成30年度	個人 （活動内容） 環境美化	高橋　重敏	「豊かな環境美化」の実践活動！	自宅の250坪余りの土地を利用して花作りを通じて、地域の環境美化と人々の心の「絆」を深めることに貢献する。四季折々の花を栽培し、地域並びに町内会員、保育園児等を招待し鑑賞会を開き、心の交流を図る。また、社会福祉施設入所者並びに各種団体の鑑賞を受け入れ心の健康の維持増進を図る。
	学校教育関係 （活動内容） 環境教育・学習	秋田工業高等学校メカクラブ同好会レーシング班	水素社会への挑戦～未来を拓くエコ技術～	日頃の学習成果を基として、「ものづくり」と「省エネ」を基本理念として活動している。全国各地のエコカーレースや各種の環境イベントに参戦しながらソーラーパネルを始めとして新エネルギーや省エネの研究を実践している。
	団体 （活動内容） 環境美化	船場町２丁目うつくし隊	船場町２丁目「うつくし隊」	町のゴミ拾いボランティアを中心に、環境の美化活動を行い、終了後のお茶会や交流会、ご苦労さん会などで懇親を深める。この活動を通じて、温かい人間関係を醸成し、孤立化防止の一助になりたい。
	団体 （活動内容） 環境教育・学習	大館市立城西小学校地域委員会 代表委員長　佐々木　一嘉	城西小学校地域委員会グリーンECOプロジェクト	学校を取り巻く環境を子どもたち・保護者・地域住民が見つめ直し、よりよくしようと①学校を緑で豊かにし、地域もきれいにしよう②城西小発のリサイクル運動を行おう、をテーマに掲げ、学校を核として地域・市全体への取組に広げることを目的としています。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
令和元年度	個人 （活動内容） 環境教育・学習	加藤　啓次郎	自然環境の保護と限りある資源活用	自然環境の保護や景観の保全、さらにはエコツーリズムを推進するため、インタープリター（自然と人との仲介人）として、子どもや高齢者向けの学習会や植栽などによる里山の森づくり等の自然の大切さを伝えるイベント等を平成16年から40回以上実施しているほか、NPOや市民活動と連携した取り組みも多数行っている。また、平成17年からあきたエコマイスターや県地球温暖化防止活動推進員として、地球温暖化防止活動等の実践に携わっている。
	団体 （活動内容） 循環型社会形成・環境美化	秋田市環境活動推進協議会	環境美化活動とゴミの減量化の推進	市民・事業者などが協働して環境活動の啓発・実践に取組み快適な生活環境の確保及び環境意識の向上を図るため、平成13年に設立し、竿燈その他の大きな行事の前に道路のクリーンアップ活動などの環境美化活動の実施、中古衣類の回収リサイクル・リユース活動を通じたゴミ減量化の推進、環境意識の啓発運動などに積極的に取り組んでいる。
	団体 （活動内容） 環境美化	特定非営利活動法人松林・あらや	新屋松林再生プロジェクト	平成19年から全国的に松枯れが拡大している状況に秋田市新屋振興会松林再生委員会として民間の立場で早くから枯損木の整備、植林などの対策に取り組んだ。その後新屋海岸の荒廃した松林の再生と植林事業の継続的発展を目的として平成23年に分離独立し、松くい虫により枯れた松の木の伐採から、整地、幼松の間伐、植樹、植樹箇所の草刈り整備などの活動を毎回200人ほどが参加して継続して実施している。
	団体 （活動内容） 環境教育・学習	米代川源流自然の会	鹿角の自然を守り、その良さを後世に	自然を守り、後生の子ども達にまで鹿角の自然の良さを伝えていくため、平成13年から活動している。平成17年からは上沼の森復元植樹を行い、10ヘクタール1万4千本余りを植樹してきた。このほか、鹿角の水生生物を展示するミニ水族館の実施や市指定の天然記念物下川原トゲウオの生息地保護のための池の除草など、鹿角の自然を守りその良さを伝える活動を行っている。
	団体 （活動内容） 地球温暖化防止・ 環境美化	本荘海岸林を守る会	持続可能な開発を考えた自然と生活環境の改善	松くい虫により壊滅的被害を受けた由利森林管理署管内を対象に、海岸防砂林を再生・保全するため、黒松の植樹や海岸林の下刈り、葦切り等を平成22年から毎年行っている。また、会員や地域住民・団体とともに、海岸林周辺、里山の竹林や森林など毎年5～9ヘクタールの整備を行い、地域の環境美化の向上のほか、地元小学生を竹林に招いて学習交流会を開催する等、持続可能な開発や自然・生活環境の保全の重要性を発信している。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
令和２年度	個人 （活動内容） 地球温暖化防止・環境教育・学習	佐藤　英明	環境教育の推進	理科教員及び秋田県教育委員会環境教育担当指導主事として、県内小中学校の環境教育に取り組んできた。定年退職後も環境教育に関わるNGOを設立し、学校等で環境をテーマにした外部講師を務めるなど、児童生徒を対象とした環境教育の実践、地球温暖化防止活動の普及啓発を行っている。
	学校教育関係 （活動内容） 環境教育・学習	秋田県立秋田北鷹高等学校緑地環境科	地域の森林整備ボランティア事業	林業事業体に就業を志す生徒がボランティアとして、整備を希望する個人所有森林の保育作業全般を行っている。平成20年から現在まで継続的に活動し、延べ面積30ha以上の山林整備を実施した。また、伐採した間伐木を薪などの木質バイオマスとして活用するほか、木製ベンチなどの木材加工品として地域の中学校や施設へ寄贈している。
	団体 （活動内容） 循環型社会形成・環境教育・学習	東北電力株式会社能代火力発電所	地域によりそった環境活動の継続展開	能代市内の小学校6年生を対象に、体験型を主体としたエネルギー環境教室を行っている。発電工程にて発生する大量の石炭灰は、セメント原材料や海面埋め立てなどに有効利用している。また、風の松原に沿う道路の清掃活動を、定期的に実施している。さらに、発電所構内に緑地、東屋、噴水、運動施設などを設置・開放し、公害防止、生活環境保全を図っている。
	団体 （活動内容） 環境教育・学習	秋田県土地改良事業団体連合会	日本一綺麗な水で作るお米のための環境活動・環境教育の実践	安全でおいしい食料を提供するために、秋田県全域にわたり農業水利施設周辺のゴミを拾い集める「ゴミゼロ」運動を環境保全の一環として展開している。また、小学生及び保護者を対象に、学習会「水土里（みどり）キッズのわくわく探訪」を開催し、農業水利施設の見学を通して水の循環を学んでもらうことにより、環境保全意識の醸成を図っている。
	団体 （活動内容） 環境美化	マイ・フラワーロード推進会	花で飾ろう！みんなの街	建設業者の有志19社で会を組織し、平成12年から現在まで20年以上にわたり、国道13号湯沢地区から大仙地区までの約90kmの緑地帯の維持管理を行っている。毎年、緑地帯へ約1700株の花を植栽し、灌水、除草作業も行うことで、国道沿線地域の環境美化、地域活性化にも寄与している。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
令和３年度	個人 （活動内容） 地球温暖化防止・循環型社会形成・環境教育・学習・環境美化	石木田　まり子	環境保全活動、やれることからコツコツと。	鹿角市消費者の会代表として、省エネルギーや循環型社会推進に関する情報発信や、施設見学・勉強会を実施している。地域のコミュニティラジオ局でも環境をテーマにした番組のパーソナリティを務め、普及啓発活動をしている。また個人としても地域のクリーンアップや植樹活動などに継続して参加している。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
令和4年度	個人 （活動内容） 地球温暖化防止・循環型社会形成	照井　昌子	地球温暖化防止の推進	あきたエコマイスター県南協議会会長などを務め、環境に関する様々な学習会を主催した。また、湯沢市のコミュニティFMで、環境をテーマにした番組で情報を発信するほか、家庭ごみ削減に関する小学生対象の出前授業や、生ごみから堆肥を作成する「段ボールコンポスト」の講習会を定期的に実施して、幅広い世代への普及啓発活動を行っている。
	団体 （活動内容） 環境教育・学習・環境美化	特定非営利活動法人 おのばホタル会	美しい田園　ホタルの住める故郷（ふるさと）へ	豊かな自然を後世に伝えることを目的として、秋田市四ツ小屋小学校を拠点に子どもたちがホタルを捕獲して、採卵、幼虫飼育、自然界に放流するまでを体験する活動を行う。ホタルの生育環境を保護するため、年に複数回、地域の住民で水路等の草刈り活動や水路付近の植栽活動を行っている。
	団体 （活動内容） 環境美化	伊藤工業株式会社	秋田の出入口　秋田空港道路周辺のクリーンアップ	昭和56年の秋田空港開港から、現在までの41年間に渡って、全長17kmの秋田空港道路の清掃活動を実施している。当初は会社の行事として始まった活動であるが、地域・関連会社にも広く声がけを行い、現在では、自社以外の参加者も含め100人規模の活動となっている。また、雄物川流域や本荘マリーナなどの地域のクリーンアップ活動にも毎年参加している。
	団体 （活動内容） 循環型社会形成	炭やきで夕日の松原まもり隊	炭やきで松くい虫から夕日の松原をまもる －マツ枯れ探索と被害木の有効活用－	秋田市の海岸砂防林「夕日の松原」の松くい虫による被害を防止するため、防除が必要な枯木を伐採し、木を炭化して燃料等に再利用している。平成19年にボランティア団体として発足し、現在は子どもから70代まで幅広い年齢層の住民が参加している。
	団体 （活動内容） 環境教育・学習	秋田自然史研究会	秋田の自然を調査、記録し、後世に引き継ぐ活動	昭和47年の結成から、約50年間、自然生物に関する会誌の発行や、研究発表会・自然観察会を行っている。会誌の図書館や博物館などの公的機関等への寄贈を通して、秋田県の自然環境や希少な生物に関する情報を提供し、自然保護活動に取り組む人の貴重な資料となっている。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
令和５年度	個人 （活動内容） 環境教育・学習	酒井　浩	「子どもたちにもっと自然体験を」「もっと里地里山の活用を」を目指した自然体験活動の展開	子どもたちに地域の自然に親しんでもらうことを目的に、20年以上横手市増田地区を拠点に里山や自然生物の観察会を実施している。地域の交流センターを会場に大人を対象にした里山講座や、専門家を招いた環境講演会の開催も行っている。
	学校教育関係 （活動内容） 循環型社会形成・環境教育・学習	秋田工業高等専門学校	下水再生水を活用した酒造好適米栽培−環境配慮型清酒「酔思源（すいしげん）」誕生！−	下水を処理した後に生じる下水再生水を活用して酒米を栽培し、日本酒の製造に取り組んでいる。数年間安全性に関する研究を行った上で、醸造品質を満たす米の栽培に成功し、令和5年には日本酒の商品化を開始した。
	団体 （活動内容） 循環型社会形成・環境教育・学習・環境美化	横堀地域づくり協議会	「厄介者を資源に」楽しみながら地域の環境保全活動	湯沢市横堀地区の役内川堤防の桜並木と「おしら様の枝垂れ桜」の環境整備に取り組んでいる。年間を通して枝の剪定や周辺の草刈り作業を行うとともに、折れた枝をチップに加工して再利用したり、地元児童の工作活動の材料にしたりしている。
	団体 （活動内容） 環境教育・学習・環境美化	もっと森山をもりあげ隊	登山道の整備や自然観察会を通して、みんなが楽しめる里山の再生を図りたい	五城目町の里山「森山」に関する環境保全と情報発信を行っている。登山道の整備を行うほか、登山会や小学生を対象にした自然観察会、登山者向けの研修会を開催し、町内外から広く参加者を集めている。
	団体 （活動内容） 環境教育・学習	特定非営利活動法人はちろうプロジェクト	八郎湖流域で生きもののにぎわいと人と潟のつながりを取り戻す	環境教育を通じて八郎湖に愛着を持ってもらうことを目的に活動している。干拓前に生息した水草を展示する「八郎潟モグリウム」の観察会や八郎潟・八郎湖の体験学習ツアーの実施を通じて、子どもや若い世代への普及啓発に取り組んでいる。
	団体 （活動内容） 環境美化	秋田県スキューバダイビング連盟	1ダイブ1善　未来に残そう青い海！	男鹿水族館や県漁業協同組合と連携して、約30年以上海辺と海中の清掃活動を実施している。海中ごみの写真を連盟ホームページに掲載するほか、海の生物を紹介する水中写真展を開催するなど海の保全意識を高める活動をしている。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
令和６年度	個人 （活動内容） 環境美化	佐々木　利子	わが村を美しく	にかほ市大竹地区を中心に、集落の入り口にあたる町所有の荒れた土地を開墾し、訪れた人を出迎えるための「ウェルカムガーデン」として花を植栽することで環境の美化に取り組んでいる。
	個人 （活動内容） 地球温暖化防止・環境教育・学習	藤原　清美	地球温暖化とSDGsをテーマにした環境学習会の実施	一般市民や小学生などを対象にした環境学習会を１０年ほど開催してきている。また、令和５年度に、あきたエコマイスター県北協議会の事務局長に就任し、会員を対象にした環境学習会を３地区で開催した。
	学校教育関係 （活動内容） 循環型社会形成・環境教育・学習・環境美化	秋田県立新屋高等学校	新屋高校SSCプロジェクト（SDGs×STEAM×Career）	海岸の清掃、地域の在来生物や植物の保全活動、SDGsイベントの開催など、地域社会とのつながりを大切にした様々な実践活動を、学校全体で取り組んでいる。
	団体 （活動内容） 環境美化	大川岱自治会	国立公園十和田湖の自然を守る会	十和田湖国立公園の維持景観や環境保全のため、昭和４８年の結成から５０年以上にわたり、地区内の清掃を行っている。また、数年前から、外来植物の駆除活動も行っている。
	団体 （活動内容） 地球温暖化防止・循環型社会形成・環境教育・学習・環境美化	二ツ井宝の森林（やま）プロジェクト	森林（やま）とともに地域を育む	二ツ井町を中心に、杉林の整備や間伐材の販売、山の手入れに関する講習会等を実施している。特に講習会では、笹舟作りや植樹体験等を通して、地元の森林（やま）を守る大切さや社会的意義を教えている。
	団体 （活動内容） 循環型社会形成	三又建設株式会社	廃棄物を原材料として活用し環境に優しい製品を開発する	製材所から出る杉皮の再利用を行うことで産業廃棄物を無くすという目的から、杉皮を原材料とした防草資材「杉皮防草マット」の開発と販売を行っている。

秋田県環境大賞受賞者一覧

年度	部　門	受　賞　者	事　例　名　称	事　　例　　概　　要
令和７年度	個人	横山 隆一	自然と触れ合い、楽しみながら、学ぼう、残そう、伝えよう	自然観察指導員として地域で自然観察会や学習会を実施。にかほ市自然環境保護指導員として不法投棄監視や生態系調査、提言を行う。秋田県水と緑のアドバイザーとして海岸漂着物学習ツアーの講師を担当。ブナ林再生にも尽力。これらの活動を通じ、自然保護の重要性を伝え、仲間を増やし、地域の自然環境保全に貢献した。
	学校教育関係	大仙市立大曲南中学校	「ストーリー」と「ネットワーク」で紡ぐESD実践	学習指導要領に基づき、平成23年度からESDに取り組み、持続可能な社会の創り手育成を目指している。令和6年度は学年毎に「食と住」「エネルギーと気候変動」「国際平和と環境」をテーマに探究活動を展開。全校生徒で「服のカプロジェクト」にも参加し、生徒主体で5,869着を回収・送付した。
	団体	DOWAの森づくり事務局（DOWAホールディングス㈱、小坂製錬㈱）	DOWAの森「小坂ふるさとの森づくり植樹祭」	鉱山操業時に森林へ大きな負荷をかけた歴史から、地元住民と従業員が協力して地域の植生に適した樹木の植樹活動を行っており、延べ参加者は5,900名にのぼる。自然環境の維持・改善の大切さを再認識し、自然への感謝の心を育むと共に、豊かな森林を未来へつなぐ意識を高めることを目的としている。
	団体	岱野駅前プロジェクト	あじさいレールロード10年プラン	荒れ放題で、景観や安全の面で問題があった旧岱野駅前を改善するため、「岱野駅前プロジェクト」を立ち上げた。目玉は「あじさいレールロード10年プラン」。住民が安心して暮らせる環境を整備し、誇りを持てる美しい景観を作ることを目的とし、令和元年度から10年かけて、線路脇に合計3,000本のあじさいを植樹する。
	団体	大和リース株式会社秋田支店	ミニ八郎潟をつくろう～八郎湖の在来生物保全の為に私たちができること～	商業施設内に、八郎潟を1/1800サイズで再現したビオトープ「ハチロウトープ」を造成した 。近隣小学生との連携や環境学習の場としても提供している一方で、生息環境を整え、継続的なモニタリングを実施することにより、秋田古来の自然生態系を保全・再現している。生物多様性の意義を周知し、最終的に八郎湖へ還元することを目指す。